

シリーズ 『憲法を暮らしに活かす』その2

日本は、絶対に戦争はしないと決めました。日本国憲法は、特に憲法9条はその決意が表されたものです。戦後、アメリカが数え切れないほどの戦争に明け暮れる間も、日本の自衛隊は戦争で人を殺したり殺されたりすることなくこまできました。

しかし今日本は、秘密保護法・共謀罪法・安保法制関連法ができ、武器を爆買いし、自衛隊はアメリカ軍との合同訓練を強化しています。ものが言いにくい世の中になってきていると強く感じます。

トランプ大統領は『アメリカが攻撃されたら日本がアメリカを助けるべき』と迫り、安倍総理大臣は『軍事同盟は血の同盟』などと言い、自ら憲法を変えようと旗を振っています。

アメリカでは、戦争から帰ってきて自殺をする軍人の数が絶えません。毎日20人を超える兵役経験者が自殺しています。日本はこのまま突き進んでよいのでしょうか。



シリーズ 『こどもの給食よもやま話』その2

亀山にデリバリー弁当さえなかった頃、『豊かな中学校給食を実現させる会』を立ち上げ、学習会や視察等を行いニュースを発行し給食実現のため活動をしていました。2005年の12月には給食実施を求める署名4635筆を短期間に集め提出しました。

その後学校給食検討委員会が発足し、結果初期投資も少なく早くできることから、まずデリバリー弁当が始まりました。自校方式を求めていた会としては残念な思いでした。喫食率(注文率)はほとんど30%台で伸びていません。

2014～2015年の2年間再び学校給食検討委員会が設置されました。その意見書を受けて、教育委員会が2016年3月『亀山中学、中部中学において完全給食の実施が望ましい』との方針を出したのです。

しかしその後なんの動きもなく、亀山市は子育てしやすい街といいながら、中学校給食すらできていない数少ない市となってしまいました。(教育委員会は検討を進めるといっています。)

早くみんなで食べる当たり前の給食が実現するようにがんばります。

みゆきの四季雑感

夏は平和を考える季節です。

毎年5月、世界中から核兵器をなくせと国民平和大行進が日本中全ての都道府県でスタートします。亀山でも和歌山～広島コースを歩き通す87才の方をお迎えして一緒に元気に伊賀まで歩きました。

7月15日には日本共産党は創立97周年を迎えました。8月2日は亀山で列車銃撃事件があった日。毎年現場近くの中村公民館で慰霊記念式典が行われます。

6日、9日は広島・長崎に原爆が投下された日。15日は終戦の日。不断の努力を欠かさず、平和な世の中を次の世代に責任を持って手渡せるようにするのが今を生きる大人の務めだと思っています。



連絡先：福沢 みゆき
〒519-0133 亀山市下庄町113-8
携帯：080-3636-9190
Email：pettantann@i.softbank.jp